



花いちりん馬込だより

みなさん、こんにちは。久しぶりの花いちりん馬込の記事になります。新しく入った2名のスタッフを紹介します。それぞれが仕事をしていく中で努力している事や感じた事、また抱負等々を書いて頂きました。



八年ぶりに介護の仕事を、花いちりん馬込でさせていただいています。訪問介護は初めてなので、毎回どきどきしながら利用者宅で、料理、掃除、買い物代行などに行っています。

実務者研修はとても不安でしたが、そうは言っていられないほど、頭をフル回転させながら、介護課程について勉強しました。痰の吸引と経管栄養についても勉強中です。

利用者の気持ちを受け止め、寄り添い、尊重しながら信頼関係を築き、丁寧に介護の仕事をしたいと思っています。



私は訪問介護の仕事をするにあたり、利用者様のケアをする為に訪問していますが、同時に私も利用者様から日々元気をいただいているということに気づきました。

訪問介護の利用者様は、ヘルパーとの会話を楽しみにされている方も多く、いろいろなお話を聞かせていただき、私も楽しく勉強になる事がたくさんあります。そして身体の痛みや不自由さ、日によっては体調が優れないことがある中でも、皆さん必ず『ありがとう』と笑顔でヘルパーに声をかけてくださいます。

そんな笑顔を見ると、この仕事をしていて良かったな、嬉しいなと実感すると共に、利用者様にさらに快適に過ごしていただく為に、私の介護技術や知識を増やし、ヘルパーとしてもっとスキルアップしていかなければならないと感じています。

事務所の庭に植えた3種類ほどの紫陽花が大きく育ち、今年はたくさんの花が綺麗に咲きました。仕事に出かけるヘルパーさん、仕事を終えて帰ってくるヘルパーさんは皆癒されたかと思えます。

去年はゴーヤを、今年は「はやと우리」を育てています。たくさんの実がなるのを楽しみにしています。

花いちりん東葛北だより

折り紙教室体験講座 (文化活動におけるトピックス)

2024年6月21日(金)に体験講座を行いました。場所は花いちりん東葛北の会議室202号で13時から行いまして、当日3名の方が講座を受けられました。現在でも金子先生の指導のもと楽しく受講されています。今後もあと3名増やす予定です。

さて以前、先生は『ヨゲンノトリ』を皆で折りましょうと資料を配布されました。

ヨゲンノトリとは安政4(1857)年12月、加賀の国白山にあらわれた頭が2つある不思議な鳥。これは熊野七社大権現の優れた武徳を表す鳥であるといわれている。翌年に流行するコレラを予言し、「私の姿を朝夕に拝めば難を逃れることができる」とされています。まさしく神の力、不思議なお告げである。

新型コロナウイルス感染者が今でも多い中、できれば『ヨゲンノトリ』にお願いして撲滅を図っていただきたいと思っています。

(投稿者 花いちりん東葛北 孝井和博)

